

要保管

公的介護保険
レンタル製品



Our BestPositionBar Continue Evolving

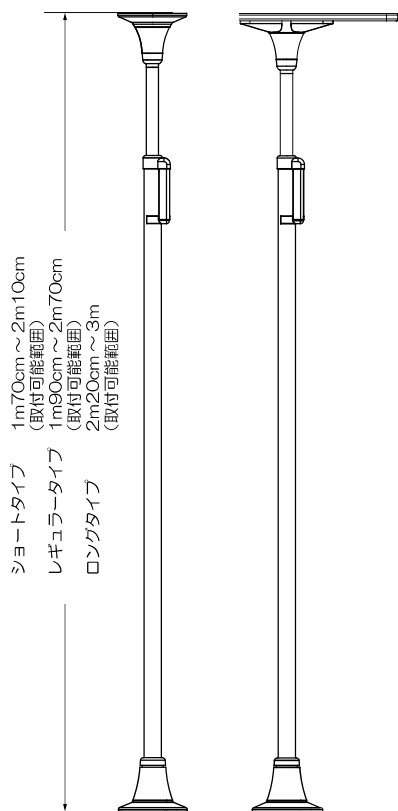
BPZ series

■ レギュラー タイプ

■ ショート タイプ

■ ロング タイプ

施工説明書



目次

仕様・寸法等	1
梱包内容	2
安全上・取扱上の注意	3
設置前の確認	4
設置出来ない天井	5
設置出来ない床	6
下部ベースの組立て	7
天井ベースの組立て	8
設置手順	9
耐水用ベースの設置	12
天井ベースが固着した場合	13
Q&A/ 廃棄方法	14
訪問点検票	15

施工業者の方へ

この度は、当社製品をご利用くださり、誠にありがとうございます。

「設置前の注意、準備」をよくお読みになり、設置手順通りに正しく設置してください。

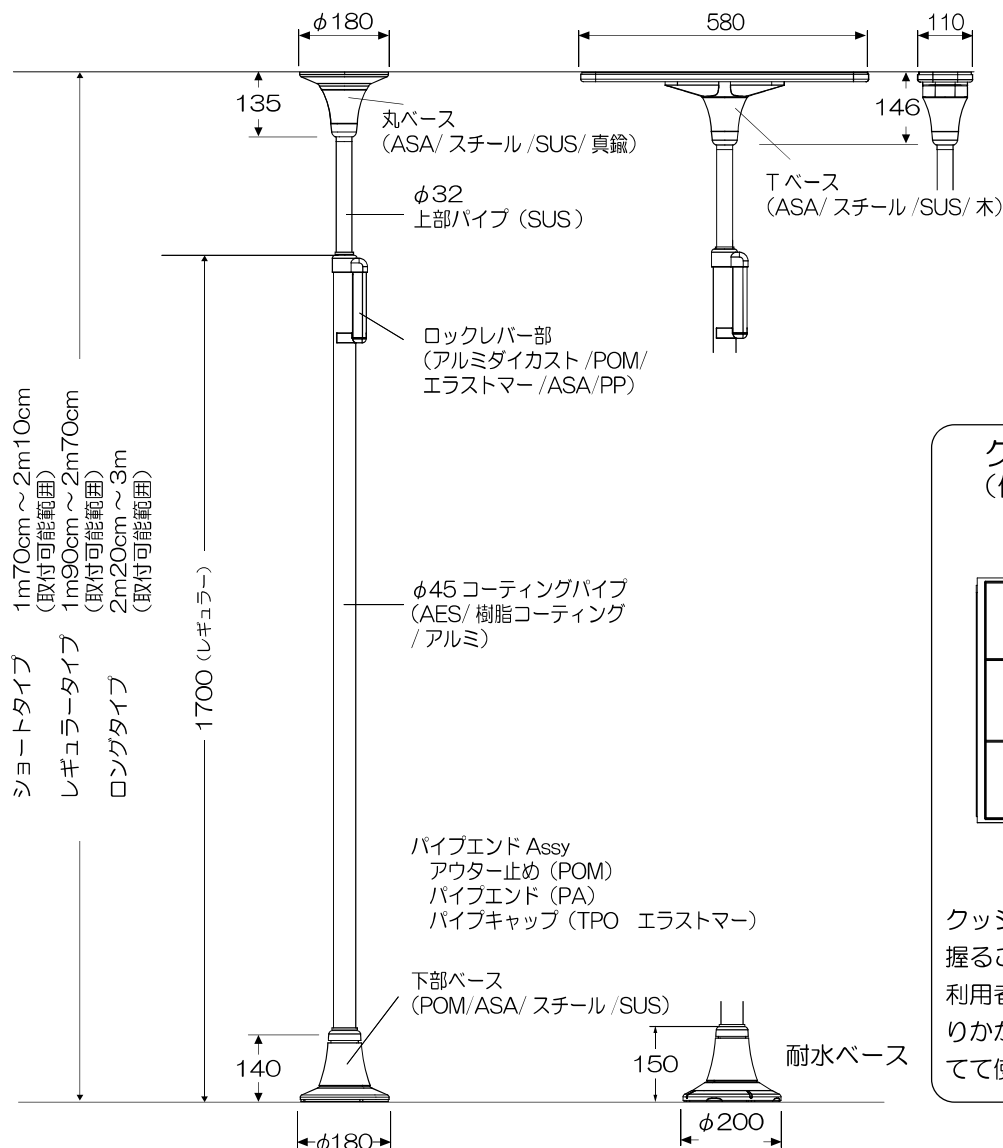
設置後、ご利用者に「安全上の注意」、「使用上の警告・注意」及び「日常点検」をよく説明した上、取扱説明書をご利用者にお渡しください。この施工説明書は、施工業者／取扱店で大切に保管・管理してください。

★「ベストポジションバー」を安全に設置・ご使用していただくために！

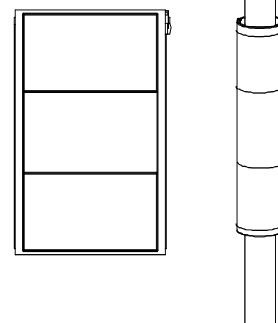
ベストポジションバーとは、ベッドや布団など寝具からの「起き上がり動作」また、座った状態からの「立ち上がり動作」や「移動動作」及び「移乗動作」などを補助する自立支援を目的とした福祉用具です。

天井と床の間を突っ張り、空間に取付けできる利点がありますが、ネジやクギで固定しないため、誤った取付けや使用をするとケガをする恐れがあります。取付けの際は、取付け状況や利用者の状態を十分ご確認の上取付けてください。

ベースポジ BPZ series 基本セット



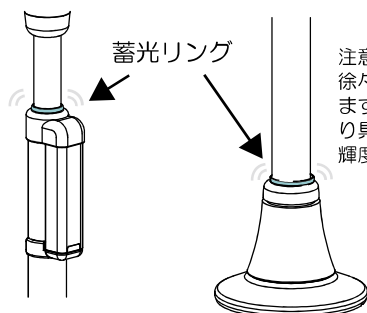
クッションカバー (付属モデルのみ)



クッションカバーは厚みがあり、握ることには適しません。利用者が身体をあずけた際（寄りかかる）に肩口など身体をあてて使用してください。

蓄光リング

ロックレバー上と下部ベース上に蓄光リングが付いています。



注意：蓄光材は、暗転後徐々に光が減衰していきます。暗転前の光のあたり具合など条件により、輝度は変わります。



SIAAマークは、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

製品上の特定ウイルスの数を減少させます。

有機合成系・練込

パイプ被覆部

JP0612520A0001S

！注意事項

- ・抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ・SIAAの安全性基準に適合しています。

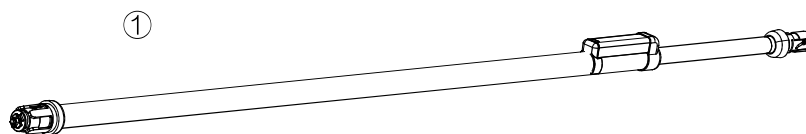
梱包内容

必ず確認してください。

梱包内容品に不足がないか、また、破損や変形等していないか必ず確認してください。
万が一、部品の不足や破損・変形があった場合は、納入業者にご連絡ください。

箱
(2/2)

BPZ-100R (BPZ-100S・100L)

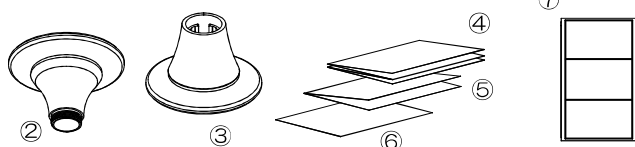


①本体ポール・・・・・・・・・・1本

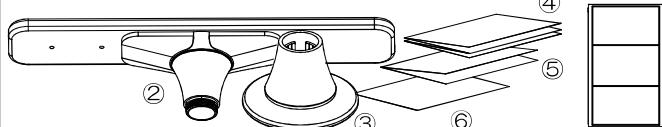
ベースポジは2個口に分けて梱包されています。

箱
(1/2)

丸ベース仕様



Tベース

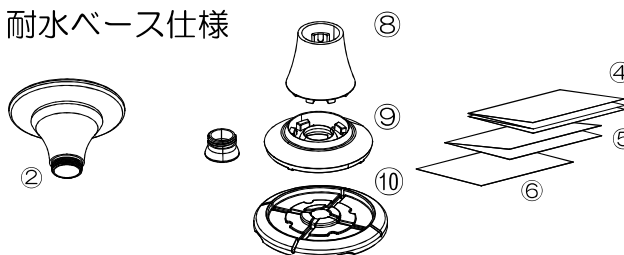


- ②天井ベース一式・・・1ケ
- ③下部ベース一式・・・1ケ
- ④施工説明書・・・・・・1冊
- ⑤取扱説明書・・・・・・1冊
- ⑥保証書・・・・・・・・・1枚
- ⑦クッションカバー・・・1枚

(クッションカバー付きのみ付属)

※耐水
仕様

耐水ベース仕様



- ②天井ベース一式・・・・1ケ
- ⑧下部補助ベース・・・・1ケ
- ⑨耐水ベース用ジョイント・・・1ケ
- ⑩耐水ベース・・・・・・1ケ
- ④施工説明書・・・・・・1冊
- ⑤取扱説明書・・・・・・1冊
- ⑥保証書・・・・・・・・・1枚

標準タイプ

取付可能範囲 1m90cm～2m70cm

ベースポジ BPZ 丸ベース

定価¥50,000 (税抜) ¥55,000 (税込)

品番 BPZ-100-10 TAIS 00254-000410

商品寸法 H1900mm×W180mm×D180mm 重量 3.65kg

梱包重量 (寸法) ポール部 3.5kg (1885mm×92mm×92mm)

ベース部 1.0kg (330mm×210mm×150mm)

ベースポジ BPZ Tベース

定価¥50,000 (税抜) ¥55,000 (税込)

品番 BPZ-100-50 TAIS 00254-000416

商品寸法 H1900mm×W580mm×D180mm 重量 4.35kg

梱包重量 (寸法) ポール部 3.5kg (1885mm×92mm×92mm)

ベース部 1.85kg (590mm×240mm×150mm)

ショートタイプ

取付可能範囲 1m70cm～2m10cm

ベースポジ BPZ 丸ベース ショート

定価¥52,000 (税抜) ¥57,200 (税込)

品番 BPZ-100-20 TAIS 00254-000412

商品寸法 H1700mm×W180mm×D180mm 重量 3.45kg

梱包重量 (寸法) ポール部 3.25kg (1885mm×92mm×92mm)

ベース部 1.0kg (330mm×210mm×150mm)

ベースポジ BPZ Tベース ショート

定価¥52,000 (税抜) ¥57,200 (税込)

品番 BPZ-100-60 TAIS 00254-000418

商品寸法 H1700mm×W580mm×D180mm 重量 4.15kg

梱包重量 (寸法) ポール部 3.25kg (1885mm×92mm×92mm)

ベース部 1.85kg (590mm×240mm×150mm)

ロングタイプ

取付可能範囲 2m20cm～3m

ベースポジ BPZ 丸ベース ロング

定価¥52,000 (税抜) ¥57,200 (税込)

品番 BPZ-100-30 TAIS 00254-000414

商品寸法 H2200mm×W180mm×D180mm 重量 3.90kg

梱包重量 (寸法) ポール部 3.8kg (2180mm×92mm×92mm)

ベース部 1.0kg (330mm×210mm×150mm)

ベースポジ BPZ Tベース ロング

定価¥52,000 (税抜) ¥57,200 (税込)

品番 BPZ-100-70 TAIS 00254-000420

商品寸法 H2200mm×W580mm×D180mm 重量 4.60kg

梱包重量 (寸法) ポール部 3.8kg (2180mm×92mm×92mm)

ベース部 1.85kg (590mm×240mm×150mm)

上記の基本セットにクッションカバー付きモデル・耐水ベース付きモデルがあります。

安全上の注意

安全のため必ずお守りください。

- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、事故や家財の損害を未然に防止するために、次のマークで表示しています。
- 各マークの意味と内容を十分ご理解されたうえでご使用していただきますようお願いいたします。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性や物質損害が想定される」内容を示しています。

- お守りしていただく内容の種類を、次の絵表示で区分して説明しています。



禁止

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



実行

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

取扱上の注意

必ずお守りください。



注意



禁止

製品を落下・転倒させると重要部品が損傷して設置できなかったり、外れてケガをする恐れがあります。
製品の取り扱いには十分ご注意ください。

製品を立てたままや、立てかけたまま放置しないでください。
製品が倒れ、周囲の人が怪我をしたり、製品および周囲のものを破損し、重大事故につながります。

中古販売をしないでください。間違った設置や点検のない商品使用は重大事故につながります。ゆるみが生じていないかなど定期的に点検してください。点検は納入業者・施設担当者が行ってください。

上部パイプを規定以上に伸ばすと、レバーの破損など製品の不具合につながります。仕様の最大全長以上は伸ばさないで下さい。



必ず実行

上部パイプは錆びにくいステンレス材を使用していますが、水分（雨等）や埃等が長時間付着した場合は錆びる（もらいさび）恐れがあります。
水分が掛かったり、埃が付着した場合は拭き取り乾かしてください。

設置・移動・撤去の際は必ず本説明書の手順にしたがって行ってください。
手順通りに実施しないと重大事故につながります。

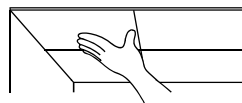
持ち運びの際は、周囲に十分ご注意ください。
長さのある製品のため、不注意に周辺環境を損傷する恐れがあります。



警告

天井・床の強度確認

必ず天井と床の強度を確認してください。
梁（はり）の無い天井やべこべこする天井、
強度の弱い床などに設置しますと、天井
や床を破損する恐れがあります。



天井・床が劣化していないか確認

経年劣化により天井や床の強度が低下していたり、壁紙やクロスが劣化していたり、
湿気、油脂、ヤニ等で粘着性を帯びている場合、天井や床を汚染したり破損する恐
れがあります。

上部、下部滑り止めの確認

傷や摩耗がみられるものは交換してください。天井・床に接する滑り止めは消耗品で
す。滑り止めが劣化していると本体がズレたり、外れて転倒し、重大事故につながる
恐れがあります。

ベッド周りの場合は固定確認

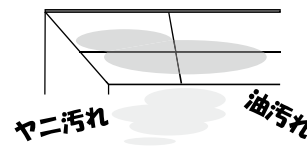
キャスター付きのベッドは必ずキャスターをロックしてください。また折りたたみ式
ベッドは必ず折りたたみ機構をロックしてください。
ベッドが動くなど、重大事故につながる恐れがあります。

劣化による跡残りや破損の可能性の確認

天井・床素材、もしくは使用環境によっては跡が残る可能性や、
天井を破損する恐れがあります。

設置前の清掃確認

設置場所は必ず事前に清掃してください。
汚れやヤニなどにより製品が設置後外れたり、固着するなど
トラブルの原因となります。



分解禁止

製品の分解はしないでください。本体ポール部は基本メンテナンスフリーです。
清掃以外は修理扱いとなりますので、不具合がある場合は弊社へお問合せください。

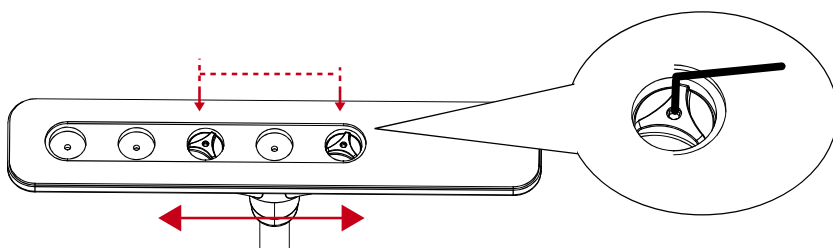


必ず実行

設置時の工具不要に関しての注意

Tベースについて

Tベースの組み替え操作には、基本的に、工具が必要ありませ
ん。ただし、ノブを外す際などに固くて回せない場合、ブラケ
ットに付属、もしくは市販の5mmの六角レンチで回してくだ
さい。





警告

天井の状態を確認してください！



必ず実行

天井の劣化状況や生活環境によっては、滑り止めが天井へ固着したり、浮き上がりが生じる等、設置位置周辺に、悪影響を与える可能性があります。取り付けや撤去の際は、当施工説明書をよくお読みになってから作業を行ってください。

劣化した天井（劣化した石膏ボード等）

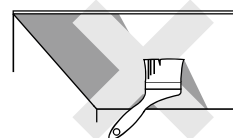
天井は強度が低下していたり、天井クロスの劣化、湿気、油脂、ヤニ等で粘着性を帯びている可能性があります。

滑り止めが固着し、天井表面を剥がしたり、天井を破損、または本体が外れて転倒するなど、重大事故に繋がります。

塗装がされた天井

リフォームを含む塗装を施した天井には設置しないでください。

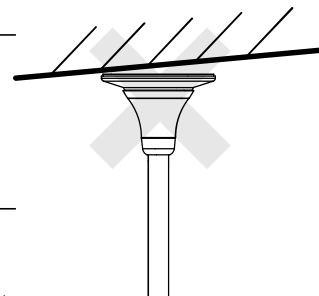
滑り止めが固着し、天井表面に滑り止めの一部が付いたり、天井表面を剥がす恐れがあります。



砂地天井

砂地仕上げ等の表面が崩れやすい天井には設置しないでください。

本体がズレたり、外れて転倒し、重大事故につながります。



禁止

傾斜天井

傾斜のある天井には設置しないでください。

本体がズレたり、外れて転倒し、重大事故につながります。

ひび割れ、劣化損傷（周囲を含む）のある天井

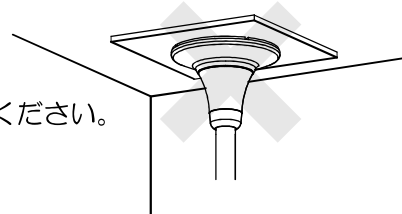
天井（天井ボード等）にひびや傷がある場合は設置しないでください。

本体がズレたり、外れて転倒し、重大事故につながります。

簡易補強した天井

天井ベースと天井の間に、板等を挟むなど補強は行わないでください。

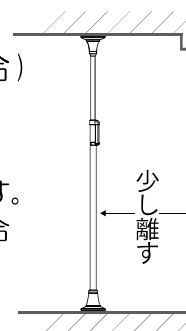
補強板等がズレ、外れて転倒し、重大事故につながります。



必ず実行

天井の端及び角（設置時に浮きがみられる場合・設置後浮きがみられる場合）

天井の端や角は強度が弱い場合があります。設置には十分注意してください。天井の浮き上がりや破損、本体が外れて転倒するなど重大事故につながります。梁（はり）のある場所や、端から少し離して設置しますと強度が強くなる場合があります。



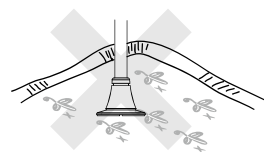


警告

マット・ラグを敷いた床（ズレを起こす敷物）

マット・ラグ等の固定していない絨毯や毛足の長い絨毯には設置しないでください。

本体がズレたり、外れて転倒し、重大事故に繋がります。



土間の床・塗装した床

土、砂、砂利のある場所には設置しないでください。

塗装した床・場所には設置しないでください。

本体がズレたり、外れて転倒など重大事故につながります。

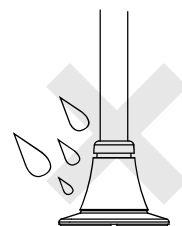
塗装に固着した場合、床の破損につながります。

水がかかる場所

下部ベースに水分がかかる場所には設置しないでください。

滑り止めの機能が低下し、本体がズレた場合、外れて転倒し、重大事故につながります。

玄関ポーチやベランダ等水がかかる場所では耐水ベースを使用してください。



禁止

強度低下がみられる床（たわむ・沈み込む）

劣化によるたわみや、沈み込みがみられる床や畳へは設置しないでください。

手すり自体や近くに荷重がかかった際に、製品が外れるなど重大事故につながります。

固定を伴わない簡易補強した床

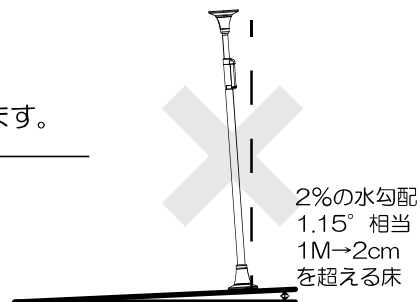
下部ベースと床の間に補強板等を挟まないでください。

補強板等がズれるなど、外れて転倒し、重大事故につながります。

傾斜のある床（製品を垂直に立てられない床）

スロープ等傾斜がある床には設置しないでください。

本体がズレたり、外れて転倒し、重大事故につながります。



経年劣化のある床

経年劣化のある床や畳などの場所には設置しないでください。

表面素材が崩れやすい、素材が劣化し破損しやすくなっている場所には設置しないでください。

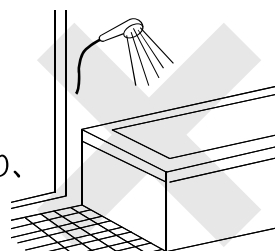
本体がズレたり、外れて転倒し、重大事故につながります。

浴室への設置

バスポジは浴室ではご利用出来ません。

耐水ベースを使用してもご利用出来ません。

浴室に設置した場合、ユニットバスの構造上の強度がなく破損を生じたり、滑り止めが効果を発揮できず、製品が外れ重大事故につながります。





警告



必ず実行

安全のため必ず手順に従って設置してください！

手順通りに設置しないと、外れて転倒し、重大事故につながります。

環境確認

①身体が挟まらない適正な隙間を設けてください。

狭めるなら **60mm 以下**、広げるなら **235mm 以上**
※ベースの壁面干渉など上記基準に合わない場合、頭部・身体が入らないか確認。

②天井強度を確認してください。

天井が浮かないことを確認

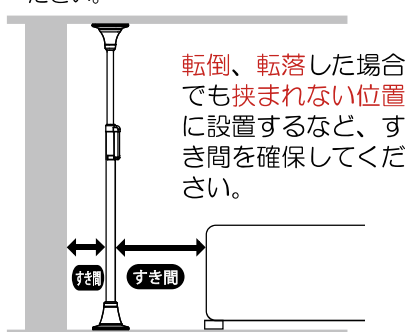
③水分のかかる環境ではありませんか？

水分がかかる場合は耐水ベースを使用。
(注意：浴室ではご使用いただけません)

①

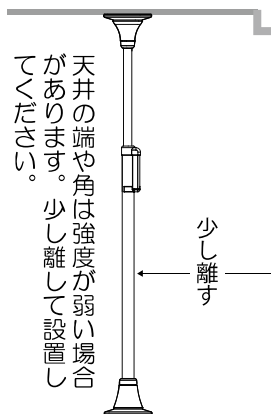
製品とベッドや家具、周辺機器との間に**身体が挟まらない**ように、すき間を十分空けてもしくは、すき間を詰めて設置してください。

サイドレールや**周辺物**とのすき間も確保してください。



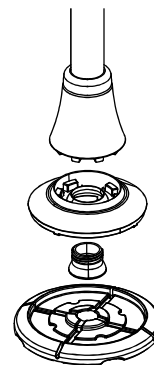
②

天井が浮いていないことを確認してください。



③

耐水専用下部ベースをご使用ください。

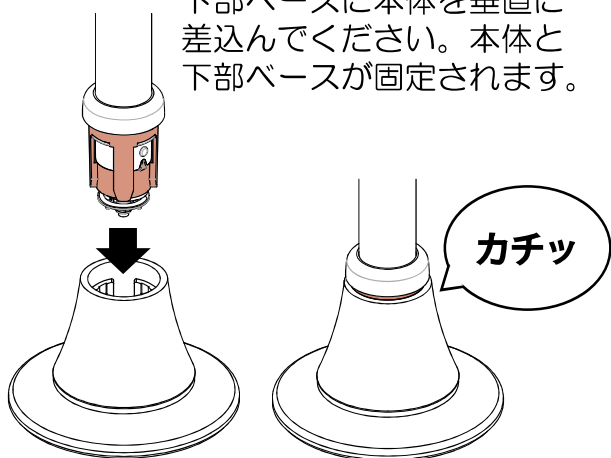


耐水ベース別売

下部ベースの組立

手順通りに組み立ててください。

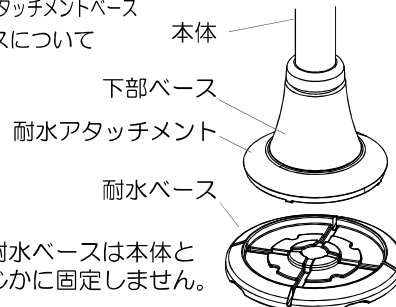
下部ベースに本体を垂直に差込んでください。本体と下部ベースが固定されます。



注意

下部ベースは部品交換など、必要な時を除いて、外さないでください。

ベースボジ用耐水用アタッチメントベース
BPE 共用耐水ベースについて
(P12 参照)



補助ベースの付け外し

取付け

- 下部ベースの凸部を溝に合わせ、ノブネジを右に回して固定します。

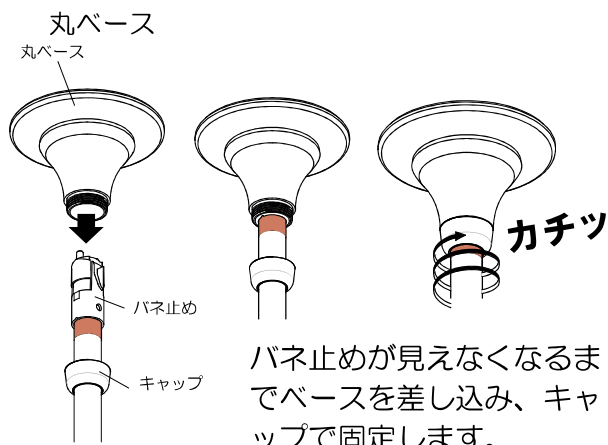
取外し

- ノブネジを左に回すと本体から外れます。

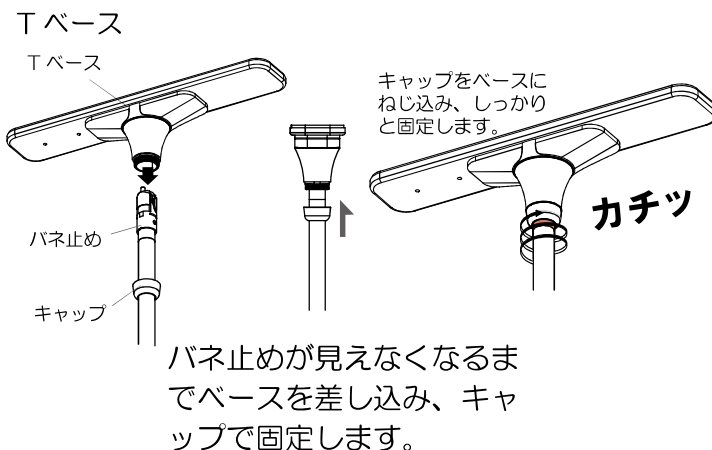


天井ベースの組立

手順通りに組み立ててください。



バネ止めが見えなくなるまでベースを差し込み、キャップで固定します。



バネ止めが見えなくなるまでベースを差し込み、キャップで固定します。

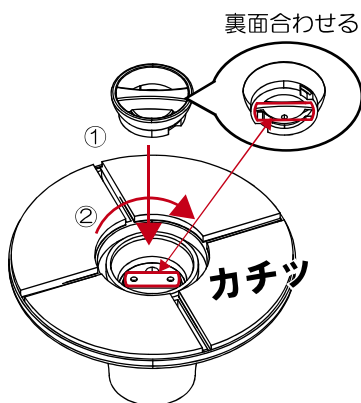
注意事項：天井ベースが一体になっていることを必ずご確認ください。パーツが外れたりする際は、下記の要領で組み立て確認をしてください。

天井ベースの組み立て方（新品は組み立てた状態で入荷しております。）

丸ベースの組み方

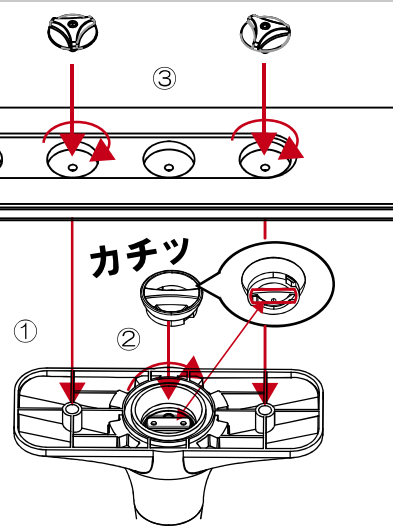
①天井受けベースにプレートのをせ固定
キャップのむきを合わせる。

②固定キャップを
差し込み時計回りに“カチッ”と音が
鳴るまで回す。



Tベース組み方

①T型プレートをのせ
固定キャップの向きを
合わせる
②固定キャップを
差し込み時計回りに“カチッ”と音が
鳴るまで回す。
③木ベースのをせ
任意の位置でノブで
固定する。

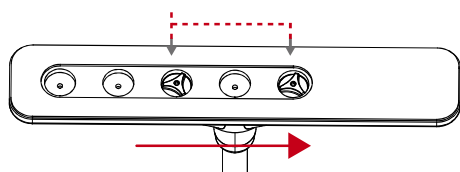


Tベースの設置について

和室の竿縁天井の場合、必ず竿2本にかかる形で設置してください。

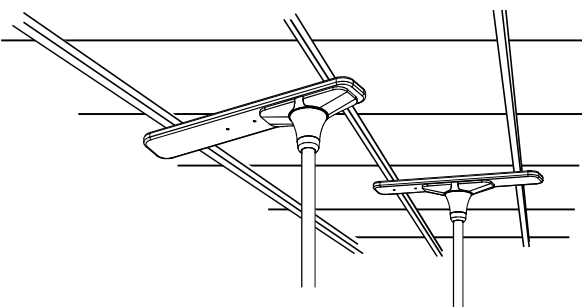
片側に寄せたい場合、ポールに天井ベースを取付けてから、天井ベース裏側のノブネジを外してプレートをずらし、再度ノブネジを締め固定したうえで本体を設置してください。

ノブネジを取り外しズラす
(外す際に固い場合、ブラケット
付属か、市販の5mmの六角レンチで外してください。)



スライドさせたら、再びノブネジで締め固定する。

注意：天井ベースを先に支柱本体へ取り付けてからTベースをズラしてください。



手順 1 設置前の確認



必ず実行

★天井と床の高さを確認してください。

ショートタイプ	: 設置可能範囲	1 m70cm ~ 2m10cm
レギュラータイプ	: 設置可能範囲	1 m90cm ~ 2m70cm
ロングタイプ	: 設置可能範囲	2 m 20 cm ~ 3 m

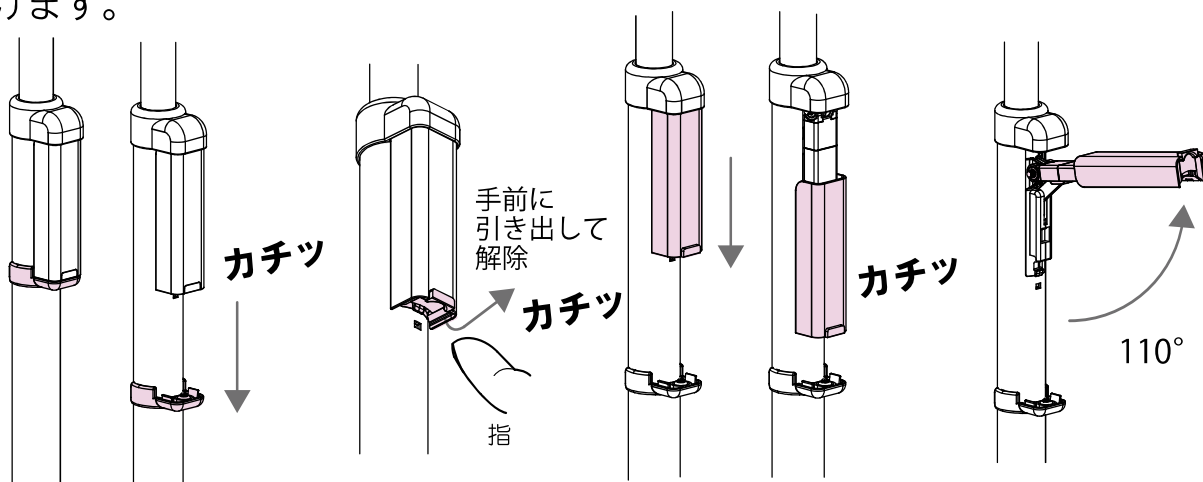
★設置前に再度、設置場所の天井と床が清掃されているか確認してください。

★設置前に再度、天井・床の強度を確認してください。

ロックレバーの開閉方法

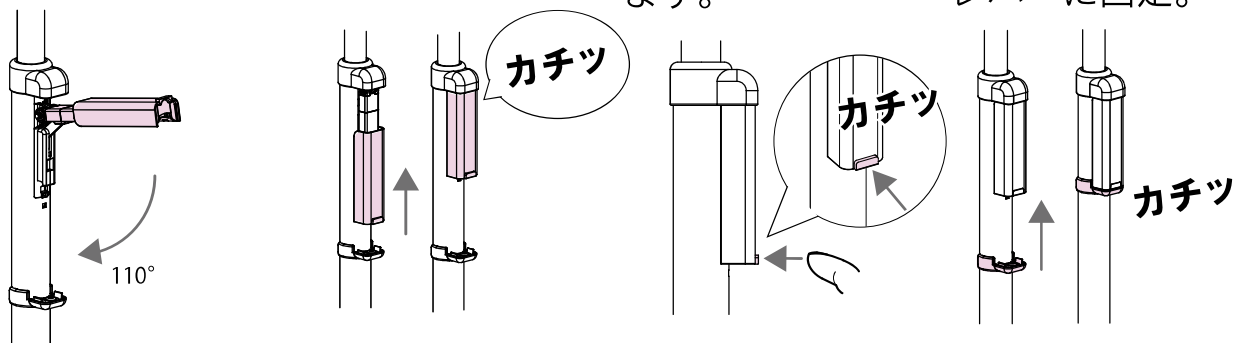
ロックレバーの開け方

- ①垂直器付のカバーを10cm以上下げます。
- ②ロックボタンを解除します。
- ③レバーを下方向に伸ばします。
- ④レバーを110°まで開きます。



ロックレバーの閉め方

- ①レバーを閉じます。
- ②レバーを上スライドします。
- ③ロックボタンを押してロックします。
- ④垂直器を上スライドしてレバーに固定。



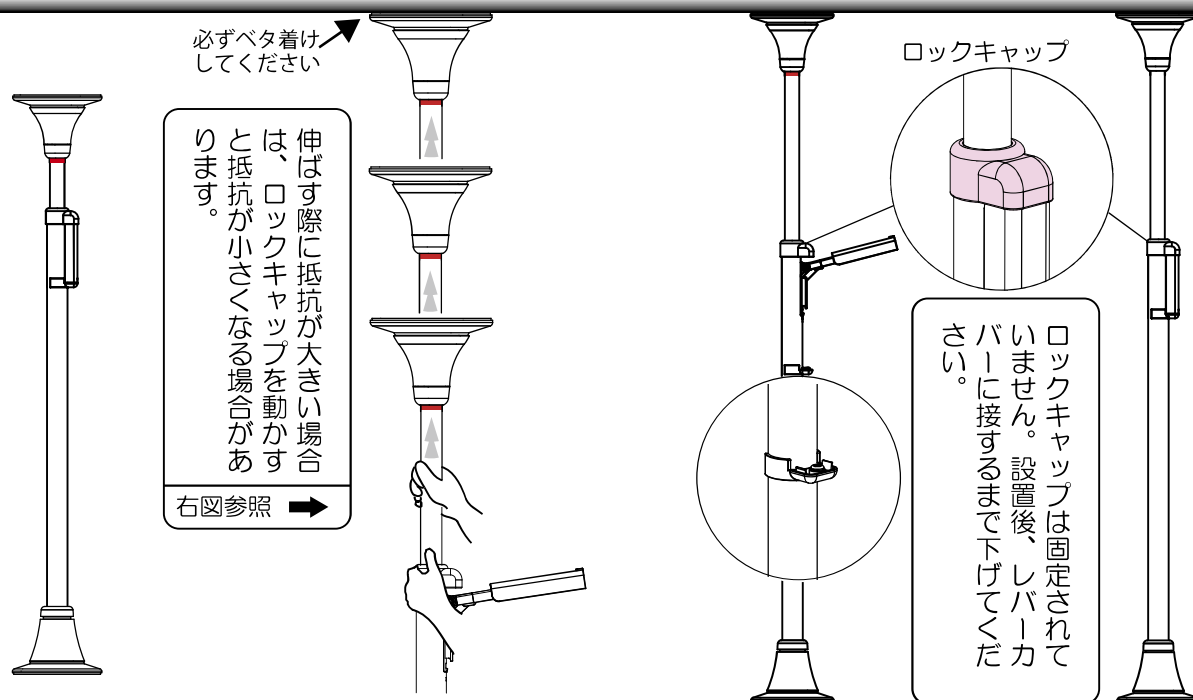
注意事項



上部パイプを伸ばし切るとレバーが下がらなくなります。
無理にレバーを下げると破損しますので、高さ制限の範囲内で設置してください。
【高さ制限 ショート：2m10cm・レギュラー：2m70cm・ロング：3m】

手順 2 本体を垂直に立てます。

①設置する場所に置く。 ②パイプを伸ばす。 ③垂直にする。 ④上部パイプを固定する。

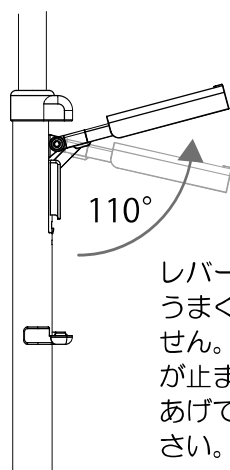


設置場所に立て、手順1のロックレバーを解除します。

手で本体を支えながら上部パイプを天井に当たるまで伸ばします。

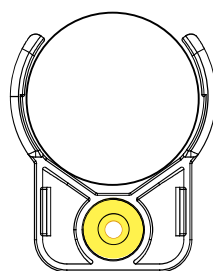
垂直器でポールの垂直を確認します。

天井ベースを天井にベタ付けしロックレバーを閉じ、赤ラインを消します。



レバーが下がっていると、うまくパイプが伸ばせません。約110°のレバーが止まるまで、あげてから操作してください。

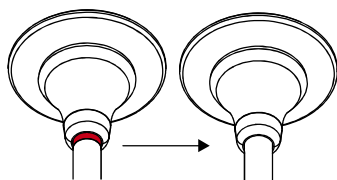
気泡が中央の円の内側にある状態が垂直



注意：垂直器が劣化し気泡が円より大きくなった際は、垂直器を交換してください。

手順 3 ロックレバーの固定・赤ラインの確認

パイプ上部に赤ラインが見える場合は、上記要領で再設置をお願いいたします。必ず赤ラインが見えないことを確認してください。



ポイント

- 天井が強度不足です。この場合は設置不可です。
- 時間経過と共に赤ラインが見えた場合、天井が持ち上がってる可能性があります。天井が弱いと判断します。

手順 4 本体設置後の確認

設置確認

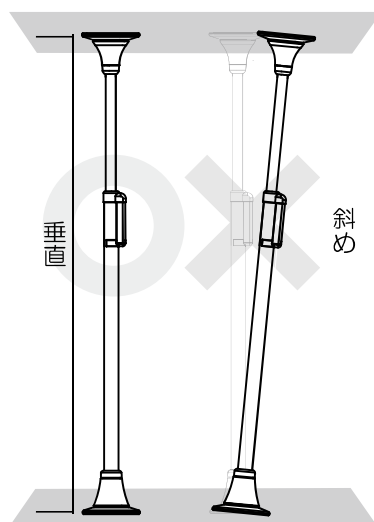
①赤ラインが見えていない事を確認	見える → 再設置
②垂直に立っている事を確認	斜め → 再設置
③グラつきがない事を確認	ぐらつく → 要点検
④ロックキャップが下がっている事を確認	上にある → 下げる

①



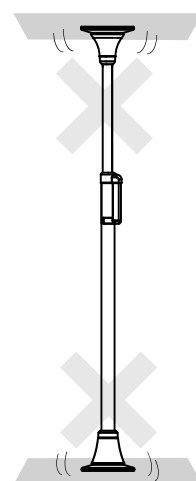
②

斜めになっている場合は再設置が必要です。垂直に設置してください。

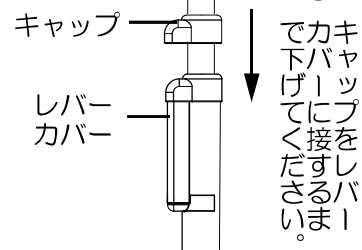


③

本体がグラついている場合は点検が必要です。異常が無い事を、ご確認ください。



④



必ず実行

納品後は、1 週間・半月・1 か月・3 か月と定期的な点検を必ず行ってください。特に設置後すぐは変化が出やすいため、こまめに点検を実施し、落ち着いてからも 3 か月～6 か月点検は必ず行ってください。

手順 5 ご利用者・ご家族への説明



必ず実行

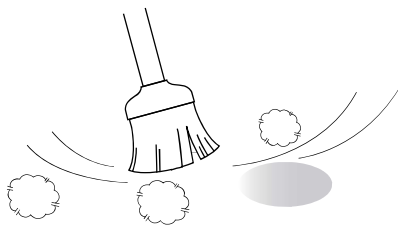
全ての設置が完了しましたら、別紙の取扱説明書の内容を必ずご利用者・ご家族の方へご説明ください。また、安全のため利用者の日常点検と業者の定期点検は必ず行ってください。

手順 1 床の清掃

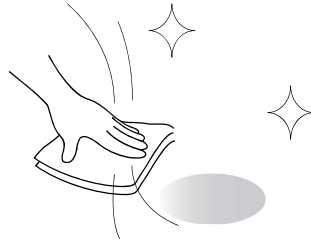


被着体の表面の油分・水分・ゴミ等は、必ず取り除いてください。

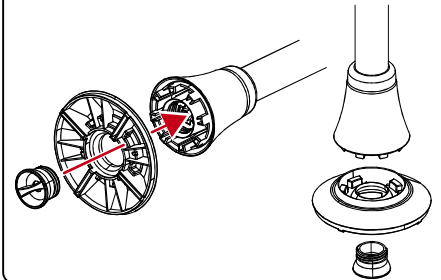
- ①床の砂、砂利、ゴミ、埃、チリなどを取り除いてください。



- ②床の油分、水分を必ず拭き取ってください。

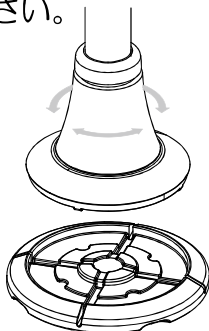


事前に下部ベース部に耐水ベース用のジョイントを取り付けてください。
(BPE には必要ありません)



手順 2 仮設置 取り付け位置の確認

- ①りけいシートを剥さずに耐水ベースを置き、ベースポジをベースの溝に合わせ立ててください。



- ②ご利用者に設置位置を確認し設置場所を決めてください。

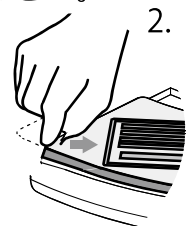
りけいシートを剥がす

裏面 りけいシートのベロを180° 折り、シートと水平に剥がしてください。

1.

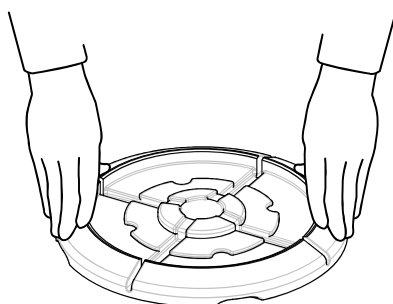


2.

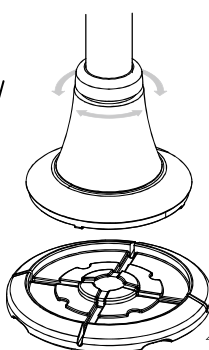


手順 3 本設置

- ①りけいシートを剥がしたベースを設置場所に置き、ベースの外周を強く押さえてください。



90° 毎に固定溝があります。

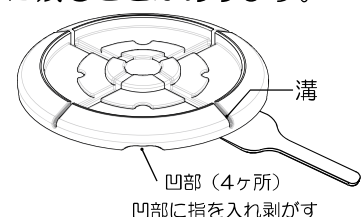


- ②ベースの溝にベースポジを合わせ、施工説明書の手順に従い本体を設置してください。

※ 貼り直し可能です。

取り外し方

ヘラ等を溝に沿って差し込み、凹部に指を入れ持ち上げ滑止シートが床に残らないようにゆっくり剥がしてください。長期間の使用により滑止が床に残ることがあります。



凹部に指を入れ剥がす

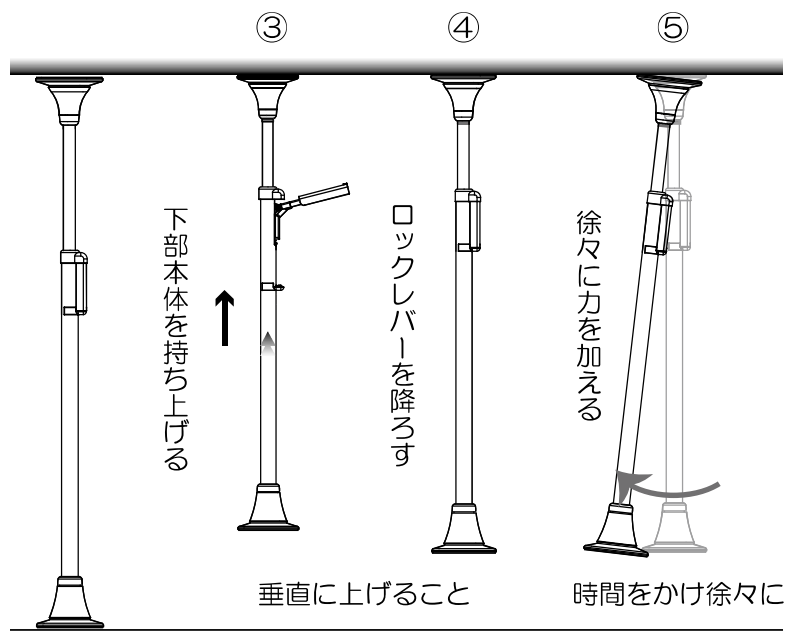
同梱の不織布は剥がした後の剥離紙としてご使用ください。
(交換用滑り止めのみには付属しません。)

天井ベースが固着した場合

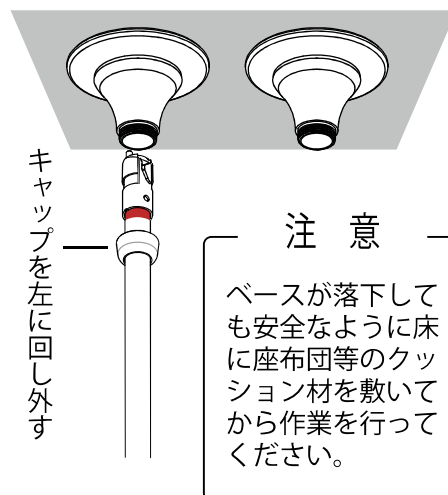
手順

天井ベースの取り外し方のコツ

- ①ロックレバーを解除します。
- ②ロックレバーを 110° に開きます。



左記方法で外れない場合は
本体を外してベースを外す。



- ①脚立等に乗ってベースキャップを外す。
- ②左記①②を行う。
- ③内パイプを押し下げベースから引き抜く。
- ④脚立等に乗ってベースを掴み天井の間にヘラ等を少しずつ差し込み徐々に外します。

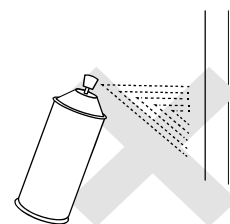
日常のお手入れ

中性洗剤を使用してください。

◆日常のお手入れは、柔らかい布を水またはぬるま湯に浸しよく絞って汚れを拭き取り、その後、乾いた布で湿気を十分拭き取ってください。

◆汚れが目立つ場合は、柔らかい布に適量に薄めた中性洗剤を浸しよく絞って汚れを拭き取った後、柔らかい布に水を浸しよく絞って洗剤分を拭き取り、その後、乾いた布で湿気を十分拭き取ってください。

◆有機溶剤（シンナー、ベンジン等）や塩素系、アルカリ性、酸性洗剤などは使用しないでください。スプレータイプの殺虫剤等を直接噴射しないでください。
樹脂部が変色、劣化し割れなどをおこし製品が破損、重大事故につながります。



症 状	確 認	確認できない場合の 処 置
補助ベースが水平にならない	補助ベースとベースがずれていないか確認してください。	組み立てなおしてください。 ⇒7 ページ参照
ロックレバーが開かない	ロックボタンが解除されていることを確認	ロックボタンを解除してください。 ⇒9 ページ参照
内パイプが上がらない	ロックレバーが 110° まで開いていることを確認	ロックレバーを 110° 開いてください。⇒9 ページ参照
	高さ制限を超えていないことを確認	最長の高さはショート 2m10cm/ 標準 2m70cm/ ロング 3mです。 ⇒9 ページ
ロックレバーが閉じない	高さ制限を超えていないことを確認 (無理に閉じると破損につながります。)	最長の高さはショート 2m10cm/ 標準 2m70cm/ ロング 3mです。 ⇒9 ページ
上部パイプが滑って 赤ラインが消えない	ロックレバーをロックした状態で パイプが滑るか確認	ロック部の修理が必要です。

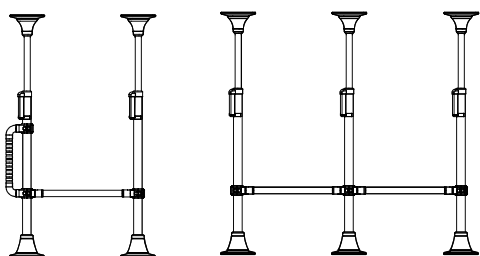
廃棄方法

有害物質は混入していません。

1	廃棄物の種類	産業廃棄物 その他（金属くず、廃プラスチック、廃木材）
2	特定有害廃棄物混入	なし
3	PRTR 制度対象物質	該当せず
4	有害特性	なし
5	特別注意事項	なし

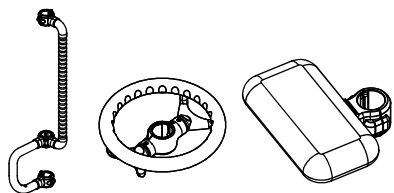
参考資料

木・伸縮手すりの組み立て方・連結方法は、こちらの QR から資料をご覧ください。



木・伸縮手すり施工説明書

オプション手すりは、こちらの QR から資料をご覧ください。



オプション手すり施工説明書

ベスポジ ■ レギュラー タイプ
BPZ series ■ ショート タイプ
■ ロング タイプ

訪問点検票

No. _____

《公的介護保険適用商品》

点検日 年 月 日

お名前		ご住所	
品番	ロットNo. (本体ロックレバー内側シール)	TEL	
設計標準使用期間	7 年	定期点検	6 ヶ月以内

判定	○ : 適合 × : 不適合	×不適合が1つでもある場合は点検整備後、再設置するか製品を交換してください。
----	-------------------	--

	チェック項目	判定	コメント		チェック項目	判定	コメント
設置状況	赤ラインが隠れている			設置場所の状況及び取付確認	天井接地面	浮き・捲れ	
	垂直に設置できている					変形・反り	
	設置商品のぐらつきがない					破損・割れ	
天井プレート	天井プレートの異常	キャップ締め				腐食・湿気	
		破損・割れ			床接地面	変形・反り	
		汚れ・カビ				破損・割れ	
		滑止 キズ・摩耗			(耐水ベースは水分可能)	腐食・水分	
ロック部	ロック部の異常	固定ノブ隠れ				カビ・汚れ	
		破損・割れ				敷物・異物	
		汚れ・カビ			すき間	ベッドとの	
下部ベース	ベースの異常	赤ライン隠れ				壁との	
		破損・割れ				周辺機器との	
		汚れ・カビ					
		滑止 キズ・摩耗					
パイプ本体	ボールの異常	キズ・摩耗・破れ		使用状況	純正品以外を取付けていない		
		変形・変色			回転方向の使用はしていない		
		汚れ・カビ			本体下部の使用はしていない		
アソビの手すり部	ブラケット	固定の確認			衝撃を与えていない		
	手すり部	キズ・破損・割れ			水分をこぼしていない		
					跳上げ手すりを上げていない		
					目的外使用をしていない		

○天井プレート滑止・挟込ベース滑止は消耗品ですので、ヘタリや磨耗、汚れなどが確認された場合は、交換をしてください。そのままのご使用は滑りなどの原因になりますのでおやめください。○設置する時は必ず垂直器を使用し垂直に立ててください。

社名 (介護保険指定事業者・納入業者)	TEL	点検者	☐ 点検異常なし ☐ 点検・整備再設置 ☐ 製品交換
---------------------	-----	-----	---

※上記のように点検いたしました。本表はご利用者様の控えですので、今回お願いした事項をお守りいただき大切に保管ください。
「個人情報の扱いについて：お客様からお申し出いただいた情報は、今回の製品安全に関するお知らせのために記載内容を活用させていただきます場合がございますので、ご了承ください。」
※今後も設計標準期間が終了するまで本製品を安心してご使用いただくために定期点検が必要になりますのでご協力ください。
ご使用時に不安な点、不具合を感じましたら上記記入の介護保険指定事業者様へご連絡ください。

DIPPER ホクメイ株式会社

〒544-0001 大阪府大阪市生野区新今里2-4-1
TEL.06-6754-0625 Fax.06-6758-6485

東京
TEL.03-5818-0621 Fax.03-5818-0624

名古屋
TEL.052-459-3004 Fax.052-453-1277

福岡
TEL.092-686-9300 Fax.092-686-9260

在庫・発送状況問い合わせ
DIPPER ホクメイ株式会社 受注センター

〒693-0043 島根県出雲市長浜町516-46
TEL.0853-28-0521 Fax.0853-28-2128

■商品の仕様・説明書の内容は、予告なく変更する場合があります。

製造元 **ホクメイ株式会社**

総販売元 **DIPPERホクメイ株式会社**
URL <https://www.dipper-hokumei.co.jp>